

遺愛吹奏楽局が 福島町の文化祭で演奏しました。

11月10日（土）14:00より渡島の福島町福祉センター2階で遺愛吹奏楽局のコンサートが開催されました。町の文化祭のイベントの一つとして招待していただきましたが、そもそもは福島幼稚園の園児たちのために遺愛吹奏楽局に演奏してほしいという阿部園長、真船理事の遺愛吹奏楽局へのお願いから始まりました。しかし、吹奏楽を聴いていただくのなら、遺愛の高1・高2の局員91名全員で福島町へ伺い演奏できればという無理なお願いを逆にしたところ、阿部園長・真船理事が福島町の前田教育長、鎌田事務局長に交渉して下さり、快諾をいただき、11月10日に町の文化祭のゲストとして招いて下さることになりました。

当日は、最初に鳴海町長から歓迎のご挨拶をいただき、オープニングとして福島幼稚園園児たちのかわいい歌とダンスが披露されました。そのあと、遺愛吹奏楽局員の讃美歌そして演奏に本格的に入っていました。美空ひばりヒットパレードやフランス留学から戻ってきたばかりのフルート奏者で副顧問の佐々木花菜先生とのコラボ、「演奏とダンスをミックスしたJAMパフォーマンス」などがありました。各パートの演奏付きの紹介の際には、福島中学校出身の2人の吹奏楽局員が紹介され、立派な挨拶を御世話になった故郷の町民の皆さんにしました。舞台セット組みなおしの時間も、顧問の高久先生が映像で吹奏楽局のテレビ出演や映画出演の様子、遺愛の紹介などをして、瞬く間に1時間半が過ぎました。ラストは『愛吹ヒットパレード』で盛り上がり、そしてアンコールは福島中学校吹奏楽部とジョイントで『宝島』を演奏し、コンサートは最高潮となりました。300名以上の福島町民の皆さんが来られて、温かい拍手をたくさんいただきました。心から感謝申し上げます。

2018年11月12日（月）



鳴海町長からご挨拶



花菜先生とのコラボ



コンサート終了後に園児と町長さんからプレゼントをいただきました。